

資料提供			
月日(曜日)	担当課名	TEL	職・担当者
平成28年11月1日(火)	鳥取県中部地震 支援本部	088-621-2716	金井、坂東

鳥取県中部を震源とする地震に関する徳島県の支援状況について

本日の主な動き (11/1 16時00分現在)

(1) 庁内支援体制

- 21日 14:07 危機管理部内において情報収集開始  
 15:00 「鳥取地震に関する支援本部」設置  
 15:30 第1回会議(本部長:危機管理部長)開催

(2) 人的支援

○リエゾン

(第1陣) 3名

21日 14:34徳島県庁出発、15:20徳島空港離陸、16:23鳥取空港到着、鳥取県災害対策本部で連絡員として業務に従事(23日まで)

23日 帰県

(第2陣) 2名

23日 徳島県庁出発(朝)、鳥取県庁到着(午後)

24~28日 鳥取県災害対策本部及び倉吉市にて連絡員として業務に従事

29日 帰県

(第3陣) 1名

26日 徳島駅出発(朝)、鳥取県庁到着(午後)、鳥取県災害対策本部で連絡員として業務に従事

27日~29日 鳥取県災害対策本部及び倉吉市にて連絡員として業務に従事

29日 帰県

(第4陣) 3名

28日 徳島県庁出発(午前)、鳥取県庁到着(午後)、鳥取県災害対策本部で連絡員として業務に従事

29日~30日 鳥取県災害対策本部及び倉吉市にて連絡員として業務に従事

31日 1名は鳥取県災害対策本部にて連絡員業務に従事、2名は帰県

1日 残る1名帰県

(第5陣) 1名

1日 8:23徳島駅出発、13:30鳥取県庁到着、鳥取県災害対策本部にて連絡員業務に従事

○消防防災航空隊 3名

21日 15:51徳島空港離陸、16:52鳥取空港到着  
 鳥取航空隊の指揮下で業務に従事(23日まで)

23日 帰県

○危険度判定チーム(建物・宅地)

(第1陣) 4名(被災建築物応急危険度判定士2名、被災宅地危険度判定士2名)

22日 徳島県庁出発(午前)、県中部総合事務所到着(夕方)

- 23日 湯梨浜町において危険度判定業務に従事  
24日 湯梨浜町久美・田畑地区で、建築物及び宅地危険度判定業務に従事  
25日 湯梨浜町において建築物及び宅地危険度判定業務に従事  
26日 湯梨浜町、北栄町において建築物及び宅地危険度判定に従事  
27日 帰県
- (第2陣) 11名(統括1名、被災建築物危険度判定士4名、被災宅地危険度判定士6名)  
23日 徳島県庁出発(午後) 中部総合事務所到着(夕方)  
24日 湯梨浜町久美・田畑地区で、建築物及び宅地危険度判定業務に従事  
25~26日 湯梨浜町において建築物及び宅地危険度判定業務に従事  
27日 帰県
- (第3陣) 10名(被災建築物応急危険度判定士4名、被災宅地危険度判定士6名)  
26日 徳島県庁出発(午前) 中部総合事務所到着(夕方)  
27日~29日 北栄町において危険度判定業務に従事  
30日 帰県

#### ○住家被害認定調査チーム

- (第1陣) 6名(県職員2名、徳島市職員2名、阿波市職員2名)  
23日 先遣隊1名(県)が徳島県庁を出発(午後)  
24日 先遣隊1名(県)湯梨浜町役場において調査業務打合せに従事  
後続5名 徳島県庁出発(朝)、鳥取県庁経由、北栄町・湯梨浜町到着(夕)  
25~26日 北栄町・湯梨浜町で罹災証明書発行受付業務及び被害認定調査に従事  
27日 北栄町・湯梨浜町で罹災証明発行受付業務及び被害認定調査に従事後、帰県
- (第2陣) 7名(県職員1名、鳴門市職員2名、藍住町職員2名、神山町職員1名、  
東みよし町職員1名)  
27日 徳島県庁出発(朝)、中部総合事務所へ到着(午後)、業務開始  
28日~30日 北栄町・湯梨浜町で罹災証明発行受付業務及び被害認定調査に従事  
31日 北栄町・湯梨浜町で罹災証明発行受付業務及び被害認定調査に従事、帰県
- (第3陣) 7名(県職員1名、美馬市職員1名、三好市職員2名、海陽町職員1名、  
北島町職員1名、板野町職員1名)  
31日 8:30徳島県庁出発、北栄町・湯梨浜町役場へ到着(午後)  
1日 北栄町・湯梨浜町で罹災証明発行受付業務及び被害認定調査に従事

#### ○保健師チーム

- (第1班) 3名  
23日 徳島県庁出発(午後)、鳥取県庁到着(夜)  
24~26日 湯梨浜町はわい地区で、高齢者世帯等の巡回訪問を実施  
27日 帰県
- (第2班) 3名  
26日 徳島県庁出発(朝)、湯梨浜町役場到着(午後)  
27日 湯梨浜町はわい地区で、高齢者世帯等の巡回訪問を実施  
28日 湯梨浜町はわい地区等で、高齢者世帯等の巡回訪問を実施  
29日 帰県

#### ○避難所運営支援チーム

- (第1班) 4名  
31日 8:30徳島県庁出発、13:00中部総合事務所へ到着  
1日 倉吉市役所で罹災証明書受付のための資料準備業務に従事

(3) 物的支援

22日 県立防災センター出発（午後）、倉吉市役所到着（夜）

※支援物資：ブルーシート約600枚、土のう袋約5,000袋など

※運搬するトラックは、県トラック協会が手配

25日 ブルーシート固定用PPロープ965巻を中部総合事務所へ配送（夜）

26日 到着（朝）

29日 倉吉市内の学校給食用に食材を配送

※支援食材：県産ニンジンジュース 1,500本、阿波尾鶏入りレトルトカレー 680食

30日 17:00倉吉市学校給食センターに到着

○「新鮮なっ！とくしま号」

29日 県庁出発（未明）、「倉吉未来中心」到着（朝）、12時及び15時に炊き出し支援

30日 倉吉市「倉吉未来中心」12時及び15時に炊き出し支援

(4) 市町村による支援

○給水支援

22日 徳島市水道局から給水車1台（職員2名）出発（午後）、

湯梨浜町役場到着（夕方）、近隣の避難所に応急給水

23日 倉吉市において応急給水

24日 帰県

○吉野川市から倉吉市に物資支援

土のう、アルファ化米ほか（職員3名同行）

23日 出発（早朝）、中部総合事務所到着（朝）、現地出発（夕方）、帰県（夜）

○吉野川市から倉吉市に職員派遣（住家被害認定調査員4名、災害対策本部支援員1名）

25日 吉野川市役所出発（朝）、倉吉市役所到着（午前）、業務開始（午後）

26日 倉吉市内で住家被害認定調査、倉吉市災害対策本部で災害対策本部支援

27日 前日と同業務に従事、現地出発（夕方）、帰県（夜）

(5) 社会福祉協議会による支援

○災害ボランティアセンター運営支援

（第1陣）4名（県社協2名、阿波市社協、海陽町社協各1名）

26日 徳島出発

27日～30日 倉吉市ボランティアセンターにてマッチング調整等の業務に従事

31日 倉吉市ボランティアセンターにてマッチング調整等の業務に従事、帰県

（第2陣）4名（県社協1名、阿南市社協、那賀町社協、東みよし町社協各1名）

31日 10:00徳島出発

1日 倉吉市ボランティアセンターにてマッチング調整等の業務に従事

(6) 災害見舞金の贈呈

29日 米子市（華水亭）において徳島県知事から鳥取県知事に災害見舞金30万円を贈呈